

研究班構成

研究代表者	奥裕美	聖路加国際大学 准教授
研究分担者	中山洋子	高知県立大学 特任教授
	松田安弘	群馬県立県民健康科学大学 教授
	三浦友理子	聖路加国際大学 助教
	川上千春	聖路加国際大学 准教授
	中村綾子	昭和大学病院 看護部 次長
	佐々木菜名代	聖マリアンナ医科大学 医学部（感染症学）研究員／ 川崎市立多摩病院 医療安全管理室 副室長（平成30年度）
	小山田恭子	聖路加国際大学 教授（平成30年度）
研究協力者	池西静江	日本看護学校協議会 会長
	山川美喜子	横浜実践看護専門学校 副校長
	時本圭子	倉敷中央看護専門学校 副校長
	高口みさき	愛知県健康福祉部保健医療局
	興梶清美	東京慈恵会 教務主任養成講習会 教務責任者
	石川倫子	石川県立看護大学 准教授
	佐々木菜名代	川崎市立多摩病院 医療安全管理室 副室長（平成29年度）
	井戸有美	東京共済病院 看護教育室（平成30年度）
	中島寿絵	富山県立総合衛生学院 教務課長（平成30年度）
	中西亜紀	高槻市医師会看護専門学校 教務部長（平成30年度）
	米倉祐貴	聖路加国際大学 助教（平成30年度）

【事務局】 保井かおり（聖路加国際大学 奥研究室）

*所属は平成31年3月時点のもの

目次

研究班構成.....	1
I. 背景と目的.....	1
II. 研究の概要.....	3
1. 2017（平成 29）年度.....	3
2. 2018（平成 30）年度.....	3
III. 2017（平成 29）年度 <教員調査>	5
1. 研究方法.....	5
2. 対象の選択	5
3. インタビューの実施.....	5
4. データ収集期間.....	5
5. データ分析方法.....	5
6. 倫理的配慮	5
7. 結果	6
8. 考察	27
IV. 2017（平成 29）年度 <実習指導者調査>	29
1. 研究方法.....	29
2. 対象の選択	29
3. インタビューの実施.....	29
4. データ収集期間.....	29
5. データ分析方法.....	29
6. 倫理的配慮	29
7. 結果	29
8. 考察	37
V. 2018（平成 30）年度 <教員調査>	38
1. 研究方法.....	38
2. 対象の選択	38
3. 調査票の配布と回収.....	38
4. データ収集期間.....	38
5. データ分析方法.....	38
6. 倫理的配慮	38
7. 結果	39
8. 考察	58

VI.	2018（平成 30）年度 <実習施設調査>	59
1.	<調査 1>質問紙調査.....	59
1)	研究方法	59
2)	対象の選択.....	59
3)	データ収集期間	60
4)	データ分析方法	60
5)	倫理的配慮.....	60
6)	結果.....	60
2.	<調査 2>インタビュー調査.....	98
1)	研究方法	98
2)	対象の選択.....	98
3)	インタビューの実施	98
4)	データ収集期間	98
5)	データ分析方法	98
6)	倫理的配慮.....	98
7)	結果.....	99
3.	2018（平成 30）年度 <実習施設調査 調査 1・調査 2> 考察	111
VII.	看護教員・実習指導者の養成と実習指導体制の充実に向けて.....	116
1.	看護教員・実習指導者の養成と継続教育を支援する環境整備	116
2.	看護教育者のコンピテンシーとキャリア開発マップ.....	117
3.	看護教員認証制度の確立.....	123
4.	看護教育共同組織（コンソーシアム）の構築.....	124
5.	看護教育者の継続教育のモデルについて 看護教員意見交換会.....	126
	謝辞.....	130
	知的財産権の出願・登録状況.....	130

資料	① 2017 年度<教員調査>インタビューガイド
	② 2017 年度<実習指導者調査>インタビューガイド
	③ 2018 年度<教員調査>質問項目（Web.調査画面）
	④ 2018 年度<教員調査>主成分分析結果
	⑤ 2018 年度<実習施設調査>質問項目（Web.調査画面）
	⑥ 2018 年度<実習施設調査>看護技術の経験状況
	⑦ 2018 年度<実習施設調査>インタビューガイド